

# 外国語活動 学習指導案

学校名 三次市立甲奴小学校  
授業者 T 1 外国語担当 信田 育実  
T 2 A L T Jason Keane

1 日時 平成 30 年 4 月 27 日 (金)

2 学年 第 6 学年 15 名

3 単元名 This is ME! 自己紹介

## 4 単元について

○ 本単元は、新年度の新しい友達や先生との出会いを想定して、自己紹介をすることを最終的なゴールとして設定している。ここでは新しい表現はあまり扱われず、これまでの学習内容の復習が目標となっており、今まで学習した表現を復習しつつ、より詳しい自己紹介を聞いたり話したりする。それに加え、読んだり書いたりする活動も少しずつ増えていき、これまでに音声で慣れ親しんだ表現を、文字と関連付けていく単元でもある。また、好きな動物やスポーツ、教科、誕生日などを伝え合うことで友達の新たな一面を見つけたり、仲間意識を高めたりできるであろう。

○ 本学級の児童は、第 1 学年から英語活動を行ってきた。昨年度からは、週に 2 時間の外国語活動を実施し、新学習指導要領の先行実施を行っている。

アンケート調査では、「外国語活動では自分は積極的に英語を使っている」という項目について、昨年 10 月においては肯定的回答が 86.7%であったが、平成 30 年 4 月中旬に行った調査では、肯定的回答が 100%となり、学習への意欲が高まっていると言える。また、「外国語活動が好き」の項目にも全員が肯定的回答をしている。外国語活動が好きな理由として、ほとんどの児童が「みんなで会話することが楽しい」「知らない外国語を学ぶことができ、楽しい」と記述しており、コミュニケーションへの意欲、外国語への関心が高いと言える。

一方で、「会話するのは楽しいが、発表するのが苦手」と記述した児童も 1 名おり、児童の実態に合わせ、失敗を恐れずコミュニケーションを図ることができるような、情意面に配慮した指導が必要と考えられる。

○ 指導に当たっては、単元を通しての言語活動として、A L T や、甲奴中学校の英語の先生からの依頼で、「This is ME! ポスター」を作成する活動を設定する。今年度、A L T も中学校の英語の先生も甲奴に転任したばかりであることから、単元のゴールでは、A L T に自己紹介スピーチをする活動、中学校の英語の先生にポスターを送り、自分たちのことを伝え、返事をもらう活動を設定する。また、三次市が姉妹都市提携を結ぶ、アメリカ合衆国ジョージア州アメリカス市からの訪問団との交流会(6月)も視野に入れ、そこでも自己紹介ができることを目指しながら、学習活動を進めていきたい。単元のはじめに明確なゴールイメージを持たせることで、学習の必然性を高め、児童の学習意欲を持続させたい。

自己紹介ポスターにはこれまでに学習してきた表現を使い、自分の好きなものやできること、誕生日を書き込む。毎時間、空欄に自分で選んだ単語を書き写して 1 つの文を完成させる活動を繰り返し、そうして書き溜めた文を集め、単元の終末でポスターにする。

また、場面設定のあるスモールトークを通して、知っている言葉や状況を手掛かりに内容を推察させたり、思い出させたい表現や身に付けさせたい表現を繰り返し聞かせたりする活動を意識して授業の中に組み込み、無理なく英語表現が定着するようしていきたい。

児童が言い間違えた際には、間違いを指摘するのではなく、正しい表現で言い直して聞かせるなど、情意面へ配慮することで、臆することなくコミュニケーションを取ろうとする態度を養いたい。

## 5 単元目標

- 好きなことなどを含めて自分のことを伝え合おうとする。【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 自己紹介に関する表現や好きなこと、できることなどを表す表現に慣れ親しむ。また、活字体で自分の名前や好きな物を書いたり、読んだりすることに慣れ親しむ。【外国語への慣れ親しみ】
- 新出表現・語彙の示す意味や、英語の表記の仕方に気付く。【言語や文化に関する気付き】

## 6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
○好きなことなどを含めて自分のことを伝え合おうとしている。	○自己紹介に関する表現や好きなこと、できることなどを表す表現に慣れ親しんでいる。 ○活字体で自分の名前や好きな物を書いたり、読んだりすることに慣れ親しんでいる。	○新出表現・語彙の示す意味や、英語の表記の仕方に気付いている。

## 7 この単元でめざす児童の姿

活用力	対話力	乗り越える力	思いやり
○これまでに学習してきた表現を用いて自己紹介をしている。	○相手意識をもって自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりしている。	○新出表現・語彙の意味を理解しようとしている。	○相手の立場に立って助言や感想を伝えている。

## 8 使用表現・語彙

【主な使用表現・語彙】（下線は新出）

- ・ I'm from (Shizuoka).    ・ I like (soccer).    ・ I can (play soccer well).
- ・ I'm good at (running).    ・ My birthday is (August 19th).    ・ My nickname is (Ken).
- ・ What [colors /subjects /fruits /sports /animals] do you like?    ・ When is your birthday?
- ・ What is your favorite [color /subject /fruit /sport /animal]?
- ・ from    ・ nickname    ・ favorite    ・ running    ・ speak    ・ subject    ・ bird

【既出】 挨拶・自己紹介, 色, 動物, 果物・野菜, 飲食物, スポーツ, 教科, 月, 序数

## 9 単元計画（8時間）

【活】…活用力 【対】…対話力 【乗】…乗り越える力 【思】…思いやり

時	目標と主な活動	評価			表現例
		コ	慣	気	
課題との出会い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○【Let's Listen1】指導者の自己紹介を聞いたのち、新しく来られたALTや中学校の英語の先生からの要望で自分たちも自己紹介をするという単元のゴールをつかむ。</li> <li>○【Let's Watch and Think】世界の小学生の自己紹介（ム</li> </ul>		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ My name is ~. ・ I'm from ~. ・ I like ~. ・ What animals do you like?</li> </ul>
					[対][乗]

情報の収集		ハンマド) を聞く。 ○【Let's Talk】好きな動物を伝え合う。 ○【Let's Read and Write】好きな動物をワークシートに書き写す。					
	2	○【Let's Watch and Think】世界の小学生の自己紹介(アナスタシア・マーク)を聞く。 ○指導者の Small talk を聞く。 ○【Let's Talk】好きなスポーツ・教科を伝え合う。 ○【Let's Read and Write】好きなスポーツ・教科をワークシートに書き写す。		○		・自己紹介に関する表現や好きなことを表す表現に慣れ親しんでいる。 ・活字体で自分の好きな物を書いたり、読んだりすることに慣れ親しんでいる。 [対]	・ My name is ~. ・ I'm from ~. ・ I like ~. ・ I don't like ~. ・ Do you like ~? ・ What (sports / subjects) do you like?
	3	○【Let's Watch and Think】世界の小学生の自己紹介(ソフィア)を聞く。 ○指導者の Small talk を聞く。 ○【Let's play2】語彙の復習のためのゲームをする。 ○【Let's Talk】誕生日を伝え合う。 ○【Let's Read and Write】誕生日をワークシートに書き写す。		○		・自己紹介に関する表現(誕生日)に慣れ親しんでいる。 ・活字体で誕生日を書いたり、読んだりすることに慣れ親しんでいる。 [対]	・ My nickname is ~. ・ I'm from ~. ・ I like ~. ・ What ~ do you like? ・ When is your birthday? ・ My birthday is ~.
	4	○【Let's Play3】語彙の復習のためのゲームをする。 ○中学校の英語の先生からの自己紹介ポスターや指導者の Small talk を見て、「favorite」の示す意味に気付く。 ○【Let's Talk】自分のお気に入りをお気に入りを伝え合う。 ○【Let's Read and Write】自分のお気に入りをお気に入りを自作ワークシートに書き写す。		○	◎	・新出表現・語彙の示す意味に気付いている。 ・自分のお気に入りをお気に入りを表す表現に慣れ親しんでいる。 [活][乗]	・ My nickname is ~. ・ I'm from ~. ・ I like ~. ・ What ~ do you like? ・ My favorite ~ is .... ・ What is your favorite ~?
	5 本 時	○【Let's Talk】自分のできること・得意なことを伝え合う。 ○中学校の英語の先生からの自己紹介ポスターや指導者の Small talk を見て、「I'm good at~」の示す意味に気付く。		○		・新出表現・語彙の示す意味に気付いている [活][乗]	・ When is your birthday? ・ My birthday is ~. ・ I like ~. ・ What ~ do you like? My favorite ~ is ... ・ I can ~ well. ・ I can't ~. ・ Can you ~? I'm good at ~.

整理・分析		○【Let's Read and Write】自分の名前やできること・得意なことをワークシートに書く。				
	6	○学習した表現を使ってペアでSmall Talkをする。 ○【Let's Read and Write】これまでに書き溜めた文を整理し、自己紹介ポスターを作る。	◎	○	・相手に伝わりやすく自然な流れになるよう文章の構成を考えている。 ・活字体で自分の名前や好きな物を書いたり、読みだりすることに慣れ親しんでいる。 [対][思]	・ My name is ~. ・ My nickname is ~. ・ I'm from ~. ・ My birthday is ~. ・ I like ~. ・ I don't like ~. ・ Do you like ~? ・ My favorite ~ is .... ・ I can ~. ・ I'm good at ~. ・ Can you ~? Thank you.
	7	○【Let's Read and Write】自己紹介ポスターを完成させる。 ○【Activity】ペアで発表を見せ合い感想や助言を伝え合う。	○		・好きなことなどを含めて自分のことを伝え合おうとしている。 [対][思]	・ My name is ~. ・ My nickname is ~. ・ I'm from ~. ・ My birthday is ~. ・ I like ~. ・ I don't like ~. ・ Do you like ~? ・ My favorite ~ is .... ・ I can ~. ・ I'm good at ~. ・ Can you ~? Thank you.
創造	8	○【Activity】ALTにポスターを見せながら自己紹介をする。 (中学校の英語教諭にもポスターを送り、後日、返事をもらう。) ○【STORY TIME】ライムの含まれる文を聞き、それを理解して、繰り返し言う。	○		・好きなことなどを含めて自分のことを伝え合おうとしている。 [対][思]	・ My name is ~. ・ My nickname is ~. ・ I'm from ~. ・ My birthday is ~. ・ I like ~. ・ I don't like ~. ・ Do you like ~? ・ My favorite ~ is .... ・ I can ~. ・ I'm good at ~. ・ Can you ~? Thank you.

## 10 本時の学習

### (1) 本時の目標

○新出表現・語彙(I'm good at ~ing.)の示す意味に気付く。 【言語や文化に関する気付き】

### (2) 本時の評価規準

○新出表現・語彙(I'm good at ~ing.)の示す意味に気付いている。

### (3) 本時で育成したい資質・能力

○活用力 ○乗り越える力

### (4) 準備物 ・電子黒板 ・中学校の先生からのポスター ・指導者の自己紹介ポスター

・これまでに書き溜めた表現例の掲示 ・ワークシート

(5) 学習の流れ

過程	児童の学習活動	指導者の役割		指導上の留意点等 ◆評価
		T 1	T 2 (ALT)	
導入	① (帯活動) 挨拶をする。 ・学習リーダーが中心となってやり取りを進める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                         L: Good afternoon, everyone.                          What day is it today?                          What's the date today?                          How is the weather today?                          Let's talk in pairs.                     </div>	○挨拶をする。 “Hello! How are you?”	○Greeting “Good afternoon, class.” “I'm fine, thank you.”	・児童同士のやり取りでは、聞き返す、反応するなどして会話が続くよう意識をさせる。
	② (帯活動) 文字と音の認識を深める活動に取り組む。 ・「東書モジュール 105 文字と音」を視聴する。	○文字の音を聞くように言う。 “Let's listen carefully.”	○Sounds & Letters	
	③ 復習をする。 ・Let's Play4 の Pointing Game をすることで動作を表す表現に慣れ親しむ。	○復習のためのゲームをすることを伝える。 “Let's play a game to review.”	○Let's Play4 ・Pointing Game	
	④ 単元の流れを振り返り、本時の活動の見通しを持つ。	○単元ゴールのポスター例に注目させ、既習事項を振り返り、めあてをもたせる。	○Recapitulation already learned & Outlook for this lesson	
	<b>【めあての設定】</b>	自己紹介文をレベルアップさせるには？		
	⑤ 指導者の Small Talk を聞いて表現をつかむ。	○Small Talk	○Small Talk	・ジェスチャーを付けたリポスターを示したりしながら視覚的な情報を与えることで児童の意味理解を助ける。 ・何人かの児童に指名してやり取りをしていくうちに、児童の理解が深まるようにする。 ・児童の言い間違いは指摘するのではなく、指導者が正しく言い直して聞かせることで気付かせる。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                         T1: (中学校の英語の先生の自己紹介ポスターを紹介する)“I'm Yuka Enokiya. My birthday is July 5th. I like cats very much. I like baseball, too. My favorite player is Takahiro Arai.(ここまで前時に既読) I like English, too. I can speak Japanese, English, and Korean a little.”                          T2: Oh, She can speak Korean. Great!                          T1: Jason sensei, can you speak any other language?                          T2: I can speak French. How about you?                          T1: I can sing a French song. “Frere Jacques”.                          T2: You can sing well. Can you play the guitar well?                          T1: No, I can't. What else can I do...?                          What can you do?                          T2: I can play soccer.(pointing the picture of p.7) How about you?                          T1: I can't play soccer. But I can ski.                          I can ski. How about you? What can you do?(何人かの児童に尋ねる)                     </div>			
	⑥ できることについてペアでやり取りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                         A: I can play baseball. Can you play baseball?                          B: Yes, I can. Can you do kendo?                          A: No, I can't.                     </div>	○やり取りをするよう伝える。 “Let's Talk in pairs.”	○Pair Talk ・Support ss	

展 開	⑦ 指導者の Small Talk を聞いて表現をつかむ。	○Small Talk	○Small Talk	◆新出語彙の示す意味に気付いている。 ・「good」の言葉の語感から、どんな意味かを推察させる。 ・児童の言い間違いは指摘するのではなく、正しく言い直して聞かせることで気付かせる。
		<p>T1: Oh, her poster continues.(中学校の英語の先生の自己紹介ポスターの続きを紹介する)“I like cooking, too. I can cook Japanese food, Italian food, and Chinese food. I’m good at cooking.” Wow, great! How about you, Jason sensei? T2: Yes. I like cooking, too. I can make cakes and cookies. I’m good at making sweets. How about you? T1: I can cook. But I’m not good at making sweets. I’m good at... T2: You are good at skiing, right? T1: Yes. I can ski well. I’m good at skiing. And, I’m good at skating, too. Thank you. T2: I’m good at running. And I’m good at playing soccer. T1: How about you? (何人かの児童に尋ねながら聞かせることで表現に気付かせていく。)</p>		
	⑧ ペアでもう一度やり取りをする。	○好きなこと、できること、得意なことについてペアトークするように言う。 “What do you like? What can you do? What are you good at doing? Let’s talk in pairs.”	○Pair talk ・ Support ss ・ Encourage ss with praise	・良いペアは取り上げて評価し、何度かペアを変えてやり取りをくりかえすことで表現の幅が広がるようにする。
	⑨ ワークシートに自分のできるところ・得意なことを書きこむ。 [I can ~.] ( [I’m good at ~.] )	○ワークシートを配る。 “Let’s write about what you can.”	○Let’s Write ・ Support students	・早く書き終わった児童はI’m good at も書けるように準備しておく。
⑩ 本時のふりかえりをする。	○ふりかえりを書くよう伝え何人か発表させる。	○Reflection	◆新出語彙の示す意味に気付いている。	
⑪ 挨拶をする。 ・学習リーダー	○挨拶をする。 “Good-bye. See you!”	○Greeting “Good-bye. See you!”		

(6) 板書計画

This is ME!

単元の流れ

㊦ ポスターにのせるための自分にできることの表現は？

Friday April 27th

指導者のポスター

中学校の先生のポスター

これまでに書きためた  
表現の例

Let's Talk の表

I can play soccer.

I'm good at making  
sweets.